

施策コード	811	施策	効果的・効率的な行財政運営の推進	
管理事業		企画政策事業	所管部局	行政経営部

1	所管室課	企画政策事業		
行政評価実施		この評価シートの施策と管理事業の名称、所管部局を記載しています。		
行政評価		年度	R2	R3
第4次総合計画に基づいて実施した施策・事業をできるだけ客観的な基準に基づき分析・評価することで市民サービスの最適化を図り、真に必要な市民サービスを持続的に提供するために実施している。令和3年度は、令和2年度に実施した予算事業の再編により1次評価実施件数は減少したが、管理事業を構成する予算事業の評価シートの様式に活動実績等を追加し、より適切な評価の実施に取り組んだ。		決算額（千円）	215	286
(1) 予算事業に係る1次評価実施件数 令和元年度…1,246件、令和2年度…1,265件、令和3年度…605件		一般財源の比率（%）	100.0	100.0
(2) 予算事業に係る2次評価事業実施件数 令和元年度…23件、令和2年度…0件、令和3年度…5件		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
実施計画策定 実施計画冊子作成に係る印刷製本費 244千円		行政評価は、行政運営のPDCAサイクルにおけるチェック機能として、分析・評価を適切に実施し、実施計画の策定につなげられるよう、引き続き、課題内容の改善に努める必要がある。実施計画策定は、当室だけでなく全庁的な業務量にも影響するた、より効率的な方法を検討する必要がある。地方総合戦略策定・推進事業は、本市にとってふさわしい総合戦略のあり方や、効果的、効率的なPDCAサイクル手法などについて改めて検討を行う。		
		<input type="checkbox"/> 課題があるものは <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性 今後の実施計画の方向性・内容 継続 引き続き効果的、効率的な行政評価の実施方法について検討する。		

[活動実績] 評価対象年度の活動実績を記載しています。		事業名	
		事業概要	
[決算額] [一般財源の比率] 評価対象年度の事業費の決算額、一般財源の比率を記載しています。決算額の千円未満ならびに比率の小数点第2位以下は、四捨五入しています。		決算額	
[事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題] 課題のある視点として、評価の視点欄にチェックを入れた項目について、その課題についての説明や事業そのものの課題、施策推進への貢献に関する課題を記載しています。 評価を実施した時点で、既に課題に対応している場合は、その内容を記載しています。		一般財源の比率	
		[評価の視点] 実施した予算事業について、5つの視点から振り返りを行い、課題のあった視点について、チェックをしています。 各視点の考え方は、別紙のとおりです。 [今後の実施計画の方向性・内容] 管理事業や施策に対する貢献度、課題などを踏まえて今後の事業の方向性について評価し、内容や予定を記載しています。 《選択肢》 【拡充】【継続】【拡充・縮小】【縮小】【廃止】	

所管室課	事業名	事業概要				
		活動実績	年度	R2	R3	評価の視点
			決算額（千円）			※課題があるものは
			一般財源の比率（%）			<input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割
			事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			<input type="checkbox"/> 有効性
						<input type="checkbox"/> 効率性
						<input type="checkbox"/> 公平性
						<input type="checkbox"/> 持続可能性
						今後の実施計画の方向性・内容

[上記以外の予算事業]
還付・償還事業、繰出事業、昨年度で廃止した事業、指定管理者制度導入施設の管理事業等を記載しています。

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。			
所管室課	事業名	所管室課	事業名